

平成24年度 第1回常務理事会

日 時 : 平成24年4月17日(火) 18:30 ~

場 所 : 熊臨技事務所

出席者 : 瀧口、上原、原田、松本、山本、坂本、田中、池田、増永、中潟、寺本 欠席者: 徳永

<報告事項>

- 1、会長報告 ; 日臨技選挙関係(宮島氏当選、九州支部役員; 佐藤支部長、有村副支部長、丸田理事、西浦理事、3月定期総会 委任状、出席者が半数に満たなかったため流会、5月定期総会 5月26日) 九臨技関係(日臨技九州支部役員は上記のとおり、九臨技役員(従来の九臨技)は6月2日に決定予定。九臨技60周年; H24.5.19 宮崎県; 瀧口会長出席、鹿児島県 H25.1.26 は出席者未定) その他(医専連30周年記念行事準備委員; 田中理事を推薦)、熊臨技定期総会対策(次回は定款変更を議案にするため会員の四分の三以上の委任状を含む出席が必要となる)
- 2、各部報告
 - ・総務(松本); 日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等(先月会員数956名、今月900名)
 - ・広報(山本); ニュース版の発行・発送、平成22年会員名簿の発行等、4月号ニュース版発送
 - ・組織(坂本); 3月20日連携学会報告、技師会会員出席15名
 - ・渉法(田中); 平成24年度賛助会員の募集(現在18社)
 - ・事業(池田); 平成24年度精度管理事業5月までに立案、標準化委員会との連携進める
 - ・学術(徳永); 学術委員会・班長会議、県学会への支援、くまもと医学検査の発行準備
 - ・生涯教育(増永); 生涯教育研修会等の開催案内・報告について(日臨技新バージョン)
 - ・経理(中潟); 平成23年度決算について、監査日程について、
 - ・特別事業(寺本); 新公益法人化への対応について
- 3、熊臨技委員会開催予定について; 表彰推薦、女性部会、臨床検査標準化、役員推薦など
- 4、第5回熊本県連携学会開催結果; H24.3.20、熊本市市民会館、技師会員無料、技師会関係参加者15名
- 5、第47回九州学会(宮崎市)開催予定; 平成24年11月17日(土)~18日(日)、宮崎観光ホテル 演題受付(H24.6.1~7.31)、抄録(8.1~8.31)、発表7分質疑応答2分
- 6、第61回全国学会(三重県担当)開催予定; H24/6/9~10、津市
- 7、その他;
 - (1) 熊臨技会計監査; H24.4.28(土)を延期 5.15(火)を予定 熊臨技事務所 員13:00~監事15:00
 - (2) 熊本シティエフエム放送出演予定; 水曜14:00~15分、予定3回(H24.6/20,6/27,7/18) 輸血の話?
 - (3) 九州各県周年記念祝賀会等の開催案内; 宮崎、鹿児島は前述、大分、長崎、熊本は未定
 - (4) 日臨技平成23年度第2回総会; H24.3.24(土)、東京、熊臨技より議長(上原)、資格審査(増永)* 日臨技正会員約5万名、会場出席約100名、委任状数約21000名、過半数以下で、総会不成立

<協議事項>

- 1、第44回県医学検査学会・平成24年度第1回総会開催計画(案) *学会前日(6/23)あじさいセミナーあり
 - (1) 日 時; 平成24年6月24日(日)、担当; 熊本地区(会場; 熊本市 熊本保健科学大学)
 - (2) 学会長; 瀧口 巖氏(日赤健管)、実行委員長; 寺本弘二氏(熊本保健科学大学)
 - (3) 平成24年度第1回総会(23年度決算総会)23年度事業活動・決算報告等
総会役員案 * 議長1、資格審査・議事運営委員2、書記(ノート)2、議事録署名人2
 - (4) 平成24年度第1回総会時の熊臨技表彰について①学術奨励賞、②会長章、③永年職務精励者表彰
 - 2、第45回県医学検査学会・平成25年度第1回総会開催計画(案)
 - (1) 日 時; 平成25年6月末未定、担当; 城南地区(場所: 八代) (2) 学会長; 佐藤泰彦(熊本労災病院)
実行委員長; 井上博幸(熊本労災病院)
 - 3、平成24年度第1回理事会開催予定; 5月26日(土)を予定 → 会長が日臨技定期総会終了後、参加するため時間変更を予定
 - 4、平成24年度あじさいセミナー予定; 平成24年6月23日(土) 県学会前日; 交通センターホテル
 - 5、その他
 - (1) 熊本市精度管理専門委員①池田勝義氏(熊大病院) ②田嶋恵美子氏(熊本市民病院)を推薦
 - (2) 熊臨技入会・退会方法について 文面を整理
 - (3) 日臨技生涯教育推進研修会助成金: 1研修5万円、20研修100万まで。申請報告は研修前後1か月まで
 - (4) 福岡赤十字血液センター創立50周年式典・輸血懇親会の後援依頼; 8/25 アクロス福岡 10:00~17:00
 - (5) 黒住医学研究振興財団第20回研究助成事業募集 以上
- 次回会議 5月15日(火) 監査終了後 18:30~熊臨技事務所

第44回熊本県医学検査学会のお知らせ

ご参加お待ちしております！

第44回熊本県医学検査学会
学 会 長 瀧口 巖
実行委員長 寺本 弘二
学会学術部長 平尾 真一

記

1. 学会開催期日：平成24年6月24日（日）
2. 学会会場：熊本保健科学大学（熊本市北区和泉町325）
3. 特別講演：熊本大学教育学部附属教育実践総合センター教授 吉田道雄先生
4. 学会発表形式：液晶プロジェクターによる発表 発表7分、質疑2分

以上

第44回県学会のHotなお知らせ

★参加者全員にお弁当を用意いたします。

つきましては、事前に参加の有無を確認させていただきます。

総会委任状はがきと同時にお送りする参加はがきに氏名をお書きの上返送ください。

★ランチョンは当日整理券を配布します。各セミナーには人数に制限がありますので早めに受付を済ませてください。（ご安心ください！全員どこかのランチョンには参加できます）

★実技講習会は事前申し込みといたします。

各講習会は定員があります。申し込みが定員を上回った場合は抽選となります。申し込みは、下記のメールアドレスに施設名、会員番号、氏名、申込み記号を記入してお送りください。申し込み締め切りは5月28日（月）。

メールアドレス：teramo509@gmail.com

第44回熊本県医学検査学会・総会 日程表

	第一会場 (50周年記念講堂)	第二会場 (3108M講義室)	第三会場 (3109M講義室)
8:30	受付 開始		
9:00	開会式(第一会場 50周年記念講堂)		
9:10	一般演題 1～5 (輸血・生化学)	一般演題 6～10 (生理・細菌)	一般演題 11～16 (病理・一般・総合管理)
10:10	熊臨技学術奨励賞受賞記念講演 (第一会場 50周年記念講堂)		
10:20	(社)熊本県臨床検査技師会平成24年度第1回定期総会 (第一会場 50周年記念講堂)		
10:40	ランチョンセミナー(各会場)		
12:10	特別公演(第一会場 50周年記念講堂) 熊本大学教育学部附属教育実践総合センター 教授 吉田 道雄 先生		
12:15	閉会式(第一会場 50周年記念講堂)		
13:15	実技講習会(各会場)		
13:30			
14:30			
14:30			
14:40			
14:50			
16:30			

ランチオンセミナー

12:15~13:15

	実施研究班	内 容	実施場所
A	病理・細胞診検査	LBC(液状検体処理標本)の現状と将来 ベクトン社 大杉 増美先生	3108 定員50
B	一般検査	尿クレアチニン補正が可能な尿蛋白・尿アルブミン試験紙の有用性 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス社 上原 周伍先生	3109 定員50
C	輸血検査	輸血検査の基本を学ぶ:試験管法・カラム法のピットホールを知らう 熊本赤十字病院 吉田 雅弥技師	3110 定員50
D	血液検査	血液形態観察の進め方~鏡検実習にむけて 熊本中央病院 逢坂 珠美技師	1301 定員50
E	化学・免疫・情報管理	絵で見る免疫学 “免疫学とはなんだろうか” ダイナボット社 高木 淳先生	1302 定員50
F	機能・神経生理検査	なんでこうなる?この心電図? 熊本赤十字病院 山崎 卓技師	1303 定員50
G	微生物・公衆衛生	簡易・暗室不要・低価格な蛍光顕微鏡を体験しませんか? 菅原バイオテック教育研究所 菅原 和行先生	1304 定員50
H	画像生理検査	深部静脈血栓症のエコー検査の基礎的な進め方 熊本中央病院 岩山 義雄技師	1200 定員50

実技講習会

14:50~16:30

申込記号	実施研究班	内 容	定員・実施場所
I	病理・細胞診検査	LBC(液状検体処理標本)の実技 ベクトン社 大杉 増美先生	定員 20 1305実習室
J	輸血検査	ABO血液型、Rh(D)血液型、交差適合試験 研究班班員	定員 30 1306実習室
K	血液検査	血液形態観察の進め方~鏡検実習 研究班班員	定員 20 1305実習室
L	微生物・公衆衛生	簡易・暗室不要・低価格な蛍光顕微鏡を体験しませんか? 菅原バイオテック教育研究所 菅原 和行先生	定員 20 1203実習室
M	画像生理検査	深部静脈血栓症のエコー検査の基礎的な進め方 研究班班員	定員 15 生理実習室
N		胃と虫垂の抽出(初心者対象) 研究班班員	定員 15 生理実習室

(社) 熊本県臨床検査技師会
会 長 瀧口 巖
生涯教育部長 増永 純夫

「あじさいセミナー2012」のご案内 (二次) 第44回熊本県医学検査学会プレイベントのご案内

本年も恒例のあじさいセミナーを下記のとおり開催いたします。
今回は6月24日の熊本県医学検査学会のプレイベントとして学会との共同企画としましたので、新人の方だけでなく、学会参加予定の会員および賛助会員の皆様もボウリング・懇親会に多数参加していただきますようお願い致します。

記

開催日 : 平成24年6月23日(土) 13:30~17:00

会 場 : 交通センターホテル

内 容 : 13:30 受付
14:00 オリエンテーション
14:10 接遇と医療安全
西山 明美 (あきた病院)
15:10 休憩
15:20 検査技師と認定制度・学位取得
未定
15:50 副会長談話
上原 正信 (熊本市医師会検査センター)
16:20 休憩
16:30 研究班・常務理事紹介
17:00 移動
17:30 ボウリング大会 マスターズボウル (旧交通センターボウル)
19:00 懇親会 五右衛門または村一番

ボウリング大会	50名予定 (景品もあります!!)
懇親会	70名予定 (懇親会のみ参加も大歓迎)
	※定員になり次第締め切りといたします

受講料 : 1000円 (セミナーのみ)

懇親会 : 1000円 (新卒・入会予定者、ボウリング代含む)
4000円 (一般会員・ボウリング代含む)
3000円 (一般会員・懇親会のみの場合)

問い合わせ : 〒862-0965 熊本市南区田井島1-5-1
熊本中央病院 検査科
増永 純夫

電話 096-370-3111 FAX 096-370-4028

担 当 : (社)熊本県臨床検査技師会 (生涯教育委員会)

【熊本県臨床検査技師会入会・退会について】

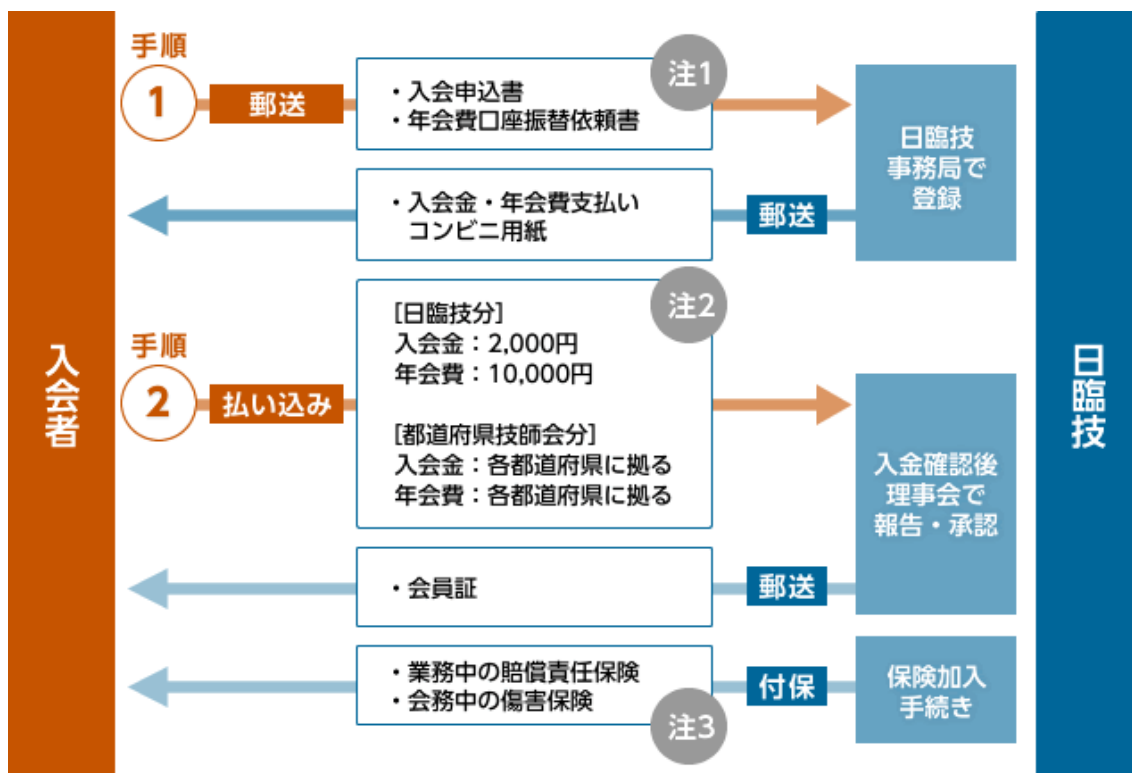
平成23年度から入会および退会につきましては、日本臨床衛生検査技師会を通じて行うようになっております。詳細は日臨技ホームページ (<http://www.jamt.or.jp/>) のなかの「入会・退会・会員情報の変更欄」をご覧ください。

<各種書類の郵送先>

〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

年会費は日臨技分にあわせ、熊本県臨床検査技師会分6000円が加算されます。したがって、入会初年度は18000円、継続年度は16000円です。

入会の流れ（日臨技ホームページより）



他県から転入された場合、年会費をその県で納入されていれば、熊本県での新たな徴収は行いません。また、熊本県に転入された後での年会費納入も可能です。

【退会について】

- ・退会手続きも日臨技を通じて行ってください。
- ・一旦納入された会費につきましては、返金できません。翌年度からの退会を希望される方は、期限までに必ず申し出てください。(平成 24 年度退会希望の場合は平成 23 年度 1 月 31 日が締切でした)ただし、やむを得ない場合、年度がかわって一定期間内であれば返金されます。その際は必ず、「返金願」を日臨技へ提出してください。

【異動について】

- 1) 会員の異動手続き(氏名、勤務先、自宅住所等)は、WEBから行うことができます。WEB申請できない方は、「会員異動届」をダウンロードし、所定の事項を記入・押印のうえ、日臨技事務局に郵送してください。
- 2) 日臨技年会費の振替口座を変更される方は、会員異動届と共に口座振替依頼書もご提出ください。なお、口座の名義を変更された場合、金融機関によっては口座振替依頼書の再提出を求める場合がありますので、名義変更の場合も口座振替依頼書の提出をお願いいたします。

【会員になると】

- 1) 会員証が日臨技より送付されます。会員証は、学会、研修会等に参加される場合必ず携帯してください。受付でバーコードを読み込みします。
- 2) 会員証を紛失した場合、「会員証」再発行申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ手数料を添えて、日臨技事務局へ申請してください。
※ 再発行 手数料は 500 円
- 3) 日臨技の保険料負担で、会務中の傷害保険と業務中の賠償責任保険(臨床検査技師賠償責任保険)が付与されます。「入会申込書」の加入保険タイプ選択でAまたはBを選択してください。普段、臨床検査業務を行っている方は勿論、業務の管理者の方、また、普段臨床検査業務に携わっていなくても、健康展やボランティア等で臨床検査業務を行う可能性がある方は、Aタイプを選択してください。それ以外の方は、Bタイプを選択してください。
- 4) 熊本県臨床検査技師会からは毎月県内各地で開催されている各分野の研修会情報やその他のお知らせを掲載するニュース版が送付されます。また、県学会抄録、学術雑誌「くまもと医学検査」などの送付物が不定期に発行されます。
- 5) 熊本県技師会が実施する精度管理事業に参加できます。
- 6) 継続年数により永年職務精励者表彰が授与されます。

以上

平成 24 年 4 月 20 日

施設担当者 様

熊本県医師会精度管理専門委員会・標準化ワーキンググループ

第 14 回熊本県臨床検査値標準化研修会の御案内 ー第 1 報ー

謹啓 暮春の候、会員の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今年も例年通り標準化研修会を下記の日程で開催することになりました。熊本県の標準化事業は、今年で 13 年目を迎えますが、県内の臨床化学分野の標準化はほぼ全国レベルに達成されてきた感があります。そこで、熊本県では、次のステップとして、臨床化学分野以外の標準化に取り組むことになりました。今回の研修会では、そのような観点から、特別企画として一般検査、血液検査、微生物検査、生理検査の各部門のエキスパートの先生方に標準化に関する最近の話題をお話いただくことになりました。また、今回の特別講演は、岩手医科大学の諏訪部章先生と熊本大学の安東由喜雄先生にお願いしました。諏訪部先生には「チーム医療と検査室の役割ー東日本大震災を体験してー」と題してお話いただきます。また、昨年同様、サーベイ試料作成のための採血ボランティアも募集しておりますので、併せて御協力をお願い致します。お申し込みは、平成 24 年 6 月 22 日（金）までに下記担当者までご連絡下さい。

謹白

記

- 1、期日：平成 24 年 7 月 7 日（土）13:00～17:00
- 2、会場：熊本保健科学大学 50 周年記念館（TEL 096-275-2111）、懇親会（未定）
- 3、主催：熊本県医師会精度管理専門委員会、熊本県臨床検査技師会、日本臨床化学会九州支部会熊本県事務局
- 4、参加費：1,000 円、懇親会費：5,000 円
- 5、申込先：熊本保健科学大学 杉内博幸 TEL 096-275-2168（直通）
FAX 096-245-3172 E-mail: sugiuchi@kumamoto-hsu.ac.jp
- 6、申込方法：上記の TEL, FAX, E-mail 等にて、参加者をお知らせ下さい。
- 7、採血：午前 10 時開始。朝食は食べないか又は軽食でお願いします。採血者には弁当は用意します。

第 14 回熊本県臨床検査値標準化研修会の参加申込書（技師会員は会員 No.を記載）

参加者氏名	施設名	研修会	懇親会	採血協力	会員 No.

研修会、懇親会、採血の欄に○×で記入

第14回 熊本県臨床検査値標準化研修会

プログラム

(敬称略)

11:30～12:00 熊本県標準化実務委員会

13:00～13:05 開会の挨拶 熊本県臨床検査技師会 会長 瀧口 巖

13:05～15:10 「特別企画」標準化の新たな展開を目指して

司会：原田精一（化血研），池田勝義（熊本大学医学部附属病院 中央検査部）

1. 13:05～13:15 “第1～3回 HbA1c 標準化サーベイ結果と今後の課題”
玉名地域保健医療センター 検査科 嶋村真由美
2. 13:15～13:40 “一般検査の標準化について”
東京女子医科大学病院 中央検査部 横山 貴
3. 13:40～14:05 “血液検査の標準化について”
シスメックス株式会社 演者未定

休憩

4. 14:15～14:40 “微生物検査の標準化について”
ブルカー・ダルトニクス株式会社 演者未定
5. 14:40～15:05 “生理機能検査の標準化について”
広島大学病院 検査部 松原朱實

15:15～16:00 特別講演Ⅰ “チーム医療と検査室の役割－東日本大震災を体験して－”

岩手医科大学医学部臨床検査医学講座 教授 諏訪部章

司会：杉内博幸（熊本保健科学大学 医学検査学科）

16:10～16:55 特別講演Ⅱ

「わからない，治らない，諦めない」時代から新たな治療法の開発の時代へ－難病の治療と診断－

熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分野 教授 安東由喜雄

司会：檜原真二（熊本保健科学大学 医学検査学科）

16:55 閉会 熊本県臨床検査技師会 副会長 原田精一

19:00 懇親会（未定）

平成 24 年 4 月 23 日

会員各位

九州臨床検査技師会会長
瀧口 巖
九州地区感染制御部門長
松田淳一、今村宜寛、山縣数弘
福岡県臨床検査技師会
感染制御部門長 棚町千代子

九州地区卒後教育セミナー『第 15 回感染制御部門研修会』のご案内

青葉若葉のみぎり、会員の皆様におかれましてはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

この度、感染制御部門研修会を福岡県にて下記のとおり開催することになりました。

近年、感染症は抗菌薬の開発とともに激減してきましたが、多剤耐性菌感染症や新たな感染症、これまでに少なくなっていた感染症が増加し問題となっています。今回、グラム染色から鏡検、同定でのスキルアップを目指します。また、外部への貢献として検査技師が必要とされている細菌検査について、知識を深め技術を習得するべく、プログラムを作成し実務委員一同、準備いたしております。

つきましては、各県会員の皆様の、多数のご参加お待ちしております。

記

テ ー マ：『世界一受けたい微生物講習』—基礎と実践を中心に—

主 催：九州臨床検査技師会

担 当：福岡県臨床検査技師会 感染制御部門

日 時：平成 24 年 8 月 25 日（土）12：30～17：30

平成 24 年 8 月 26 日（日）8：30～13：00

会 場：久留米大学臨床検査専門学校・202 号（講義）
久留米大学病院基礎 1 号館 3 階実習室（実習）

参加資格：（社）日本臨床衛生検査技師会会員

募集人員：80 名

参 加 費：7000 円（講義、実習、テキスト、資料等を含む）

情報交換会：4000 円

（八歳）久留米市旭町 55-2 TEL0942-38-0004

※参加費、情報交換会費は研修会受付時にお支払い下さい。

申込方法：必要事項として氏名、技師会会員No、微生物検査経験年数、施設名、情報交換会参加の有無、返信メール先アドレスをご記入の上、e-mailにてお申し込み下さい。

尚、件名には《第 15 回感染症セミナー参加について》とご入力下さい。

※修了書作成のため、施設名、氏名は正確にご記入下さい。

申込締切：平成 24 年 7 月 13 日（金）（定員になり次第締め切ります。）

申 込 先：〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地

久留米大学医学部感染医学講座臨床感染医学部門

今村宜寛 TEL0942-31-7549 e-mail：imamura@med.kurume-u.ac.jp

尚、参加申込以外でご質問がある方は下記までご連絡下さい。

久留米大学病院臨床検査部細菌室

棚町千代子 TEL0942-31-7760 e-mail：tanamachi_chiyoko@med.kurume-u.ac.jp

研修会プログラム

第1日目 平成24年8月25日(土) 久留米大学臨床検査専門学校・202号(受付・講義)
久留米大学病院基礎1号館3階実習室(実習)

12:30 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:15	開講式、オリエンテーション
13:15 ~ 17:30	実習内容(細菌検査実習) A. グラム染色の観察(5症例) B. 認定・2級取得できるような検査技術の確認 C. 臨床検体以外の細菌検査(水・食品 etc)
17:30 ~ 18:00	移動
18:00 ~	情報交換会(八蔵)

第2日目 平成24年8月26日(日) 久留米大学臨床検査専門学校・202号(講義)

8:30 ~ 10:30	各種感染症におけるグラム染色像の解説 コメンテーター 久留米大学病院 升永 憲治 司会 久留米大学病院臨床検査部 棚町千代子 1. 症例解析・血液 佐世保共済病院 古谷明子 2. "・泌尿器 熊本大学医学部附属病院 大隈雅紀 3. "・呼吸器 長崎大学病院 松田淳一 4. "・その他 天草地域医療センター 磯崎将博
10:30 ~ 10:40	休憩
10:40 ~ 11:20	「些細な物事を知る喜び(マニユアック編)」 久留米大学病院臨床検査部 橋本好司
11:20 ~ 12:00	「微生物検査を行う上押さえておきたいポイント」 化学及血清療法研究所品質管理部臨床検査センター 正木孝幸
12:10 ~ 12:30	閉講式、修了証明書授与

※実習では白衣着用としますので、各自白衣持参をお願い致します。

第14回熊本院内感染対策研究会

(日本医師会生涯教育講座:2.5 単位)

(取得カリキュラムコード: 1 専門職としての使命感、2 継続的な学習と臨床能力の保持、

10 チーム医療、45 呼吸困難、47 誤嚥)

(本研究会は、ICD 制度協議会による ICD の認定更新に必要な単位取得の対象となる企画です:2単位)

日時:2012 年 5 月 19 日(土)13:00~15:50

場 所:済生会熊本病院 外来がん治療センター 4階 コンベンションホール

参加費:医師 1,000 円 医師以外 500 円

テーマ: VAP、HAP、NHCAP

事務局:熊本大学医学部附属病院 感染免疫診療部 川口辰哉

当番幹事:済生会熊本病院 TQM 部 村中裕之

【情報提供】13:00~13:10 アステラス製薬株式会社

第一部 13:10~14:40 (取得カリキュラムコード:1 専門職としての使命感、2 継続的な学習と臨床能力の保持、10 チーム医療)

【トピックス】

座長 : 熊本大学医学部附属病院 医療技術部 大隈雅紀先生

熊本赤十字病院 薬剤部 陣上祥子先生

① 「熊本県内における 2010 年の分離菌状況

- KCMN(熊本臨床微生物ネットワーク研究会)からの報告」

国立病院機構熊本医療センター臨床検査科 細菌血清主任 香月耕多先生

② 「熊本県における抗菌薬使用頻度と耐性菌検出状況の検討」

公立玉名中央病院 薬局 櫻間啓基先生

③ 「熊本県感染管理ネットワークの設立と ICT の連携に向けて」

熊本大学医学部附属病院 感染免疫診療部 川口辰哉先生

【一般演題】

座長 : 熊本市市民病院 内科 岩越一先生 熊本大学 看護部 感染対策室 幸史子先生

① 「口腔ケアの実際」

熊本機能病院 口腔ケア部長 古川由美子先生

② 「VAP 対策の現状、RST の関わり」

熊本地域医療センター 看護部 真弓敦子先生

熊本赤十字病院 看護部 東陽子先生

③ 「当院における医療ケア関連肺炎 (HCAP)の現状」

済生会熊本病院 TQM 部 村中裕之先生

~コーヒープレイク~

第二部 14:50:~15:50 (取得カリキュラムコード:45 呼吸困難、47 誤嚥)

【特別講演】

座長 : 済生会熊本病院 予防医療センター長 菅守隆先生

「肺炎診療の新展開

~NHCAP ガイドラインを軸として~」

大阪大学医学部附属病院 感染制御部 教授 朝野和典先生

共催:熊本院内感染対策研究会 アステラス製薬株式会社

後援:熊本市医師会 熊本県病院薬剤師会 熊本県看護協会 熊本県臨床検査技師会